



官民連携

1999年に「PFI法」が施行されまもなく9年になろうとしています。また、2006年には「市場化テスト法」が施行になるとともに「指定管理者制度」の本格運用が開始されており、現在この3つの制度がわが国で公共サービスを提供していく際の代表的な制度となっています。これらの制度は、従来官が実施してきた業務について、官が最終的な責任を持ち、事業の監督等を行うものの、民間のノウハウ等を活用すること等により、公共サービスの質の維持向上と効率性を図るための具体的な制度として導入されたという点で共通しています。しかしながらその生い立ちの違いによりそれぞれ異なった独立した制度として設計されている故に、実施主体にとって何を選択すべきなのか？どのような選択をすれば将来的に最も効率的なのか？非常にわかりにくくなっていることも事実であろうかと思えます。その意味で「官民連携手法に関する関係省庁連絡協議会」において「PFI、指定管理者制度、市場化テスト等の官民連携手法の効果的な活用と適切な選定等について」が議論になるのは蓋し当然であり、正に喫緊の課題であるかと思われます。また、何れの制度によるにしろ行財政の効率化による経済の活性化が最終目標であることに鑑みれば、官民双方にメリットがあり、適切な官民連携が図れる事業を設定することが何よりも今日的な課題かと思われます。

C O N T E N T S

01	19年度活動レポート
	部会活動
	リスク・契約研究部会
02	病院 PFI実務検討ワーキング
03	下水道 PFI事業化検討部会
04	水問題研究部会「水道事業者分科会」
	セミナー活動
05	日本版 PFI/PPPセミナー
06	地方経済産業局セミナー
	その他の活動
07	日本版 PPP研究部会
08	PFI/PPPに関する海外調査
09	平成20年度活動計画
裏表紙	平成20年度会員リスト

部会活動1

リスク・契約研究部会

当部会では各種PFI事業の抱える課題について、継続して調査、研究を行っていますが、H19年度は特に、事業者選定方式及び運営中事業の調査、分析を通じたリスク分担、契約の見直しのあり方等について議論を行いました。また、内閣府に対して協議会としてパブリックコメントの提出を行うとともに、活動成果をリスク・契約研究部会平成19年度報告書として取り纏めました。従来より行っている事例調査については、平成19年度は案件の累計が345件（1,100ページ）に達し、紙ベースの報告書ではまかないきれなくなったため、データベースソフトを活用することにより、利便性の高い情報提供を行うこととしました。さらに平成19年度は、リスク・契約研究部会の中に新たに病院PFI事業を対象とした専門の検討チーム（病院PFI実務検討ワーキング）を設置し、病院PFI事業特有の問題点について討議を重ねるとともに報告書として取り纏めを行いました。

部会長

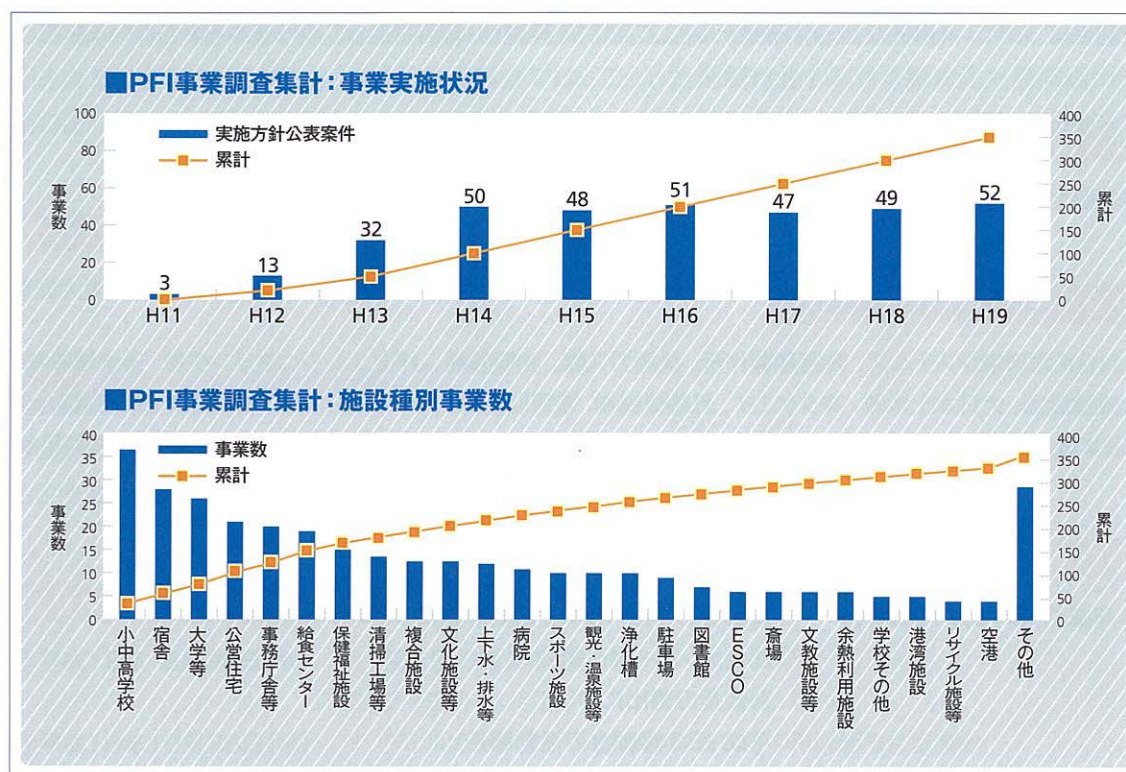
(株)熊谷組 大島邦彦氏

メンバー

(株)熊谷組、(株)荏原製作所、JFEエンジニアリング(株)、清水建設(株)、ジョンソンコントロールズ(株)、大成建設(株)、大日本土木(株)、(株)タケエイ、電源開発(株)、戸田建設(株)、飛島建設(株)、(株)NGK水環境システムズ、(株)日本総合研究所、PwCアドバイザリー(株)、富士電機システムズ(株)、(株)明電舎、岐阜県清掃事業協同組合

部会開催日程

- ① 平成19年 9月 3日(月) ・ 今年度協議会活動について
・ 部会メンバー自己紹介 ・ 部会長選出
・ VFM、プロセスガイドライン改訂に対する意見提出について
・ 今年度の体制について ・ 今年度活動方針等について
・ PFIに関する公開意見募集について
- ② 平成19年11月 1日(木) ・ 協議会としてのPFI提言のとりまとめについて
・ 海外調査の実施について
・ 国内調査について
- ③ 平成19年12月26日(水) ・ 内閣府に対する意見のとりまとめ
- ④ 平成20年 1月24日(木) ・ 中国経済産業局セミナー
～25日(金) ・ 美祿刑務所見学
- ⑤ 平成20年 3月24日 ・ 病院PFI検討WG作業報告
・ H19年度報告書のとりまとめについて
- ⑥ 平成20年 6月 6日 ・ H19年度報告書の取り纏めについて & 意見書の提出について
・ 全国事例調査データ集のバージョンアップについて



病院 PFI実務検討ワーキング

リーダー

PwCアドバイザリー(株) 古澤靖久氏

メンバー

オリックス(株)、共立インシュアランス・ブローカーズ(株)、(株)熊谷組、清水建設(株)、多摩医療 PFI株式会社、電源開発(株)、(財)日本経済研究所、(株)日本総合研究所、パシフィックコンサルタンツ(株)、PwCアドバイザリー(株)、(株)三井物産戦略研究所、ニッセイ情報テクノロジー(株)

WG開催日程

- ① 平成19年 9月10日(月) ・ 病院 PFIに関する問題提起 ・ トピックに関する議論
- ② 平成19年11月12日(月) ・ 福岡市民病院 PFIにおける要求水準とパフォーマンスパラメーターについて
- ③ 平成20年 1月18日(金) ・ 多摩病院 PFI事業について ・ パートナーシップの進め方等について
- ④ 平成20年 3月24日(月) ・ これまでの議論の論点の整理 ・ 今後の進め方等について意見交換
- ⑤ 平成20年 5月26日(月) ・ 報告書の論点・内容整理 ・ 来年度の進め方についての意見交換

下水道PFI事業化検討部会

平成18年度に実施した「下水道PFI事業化検討部会」のフェーズ2として、下水道事業分野へのPFI導入可能性について、具体的な自治体をモデルとして検討を実施し、報告書として取り纏めをおこないました。

部会長

電源開発(株) 青柳昌佳氏

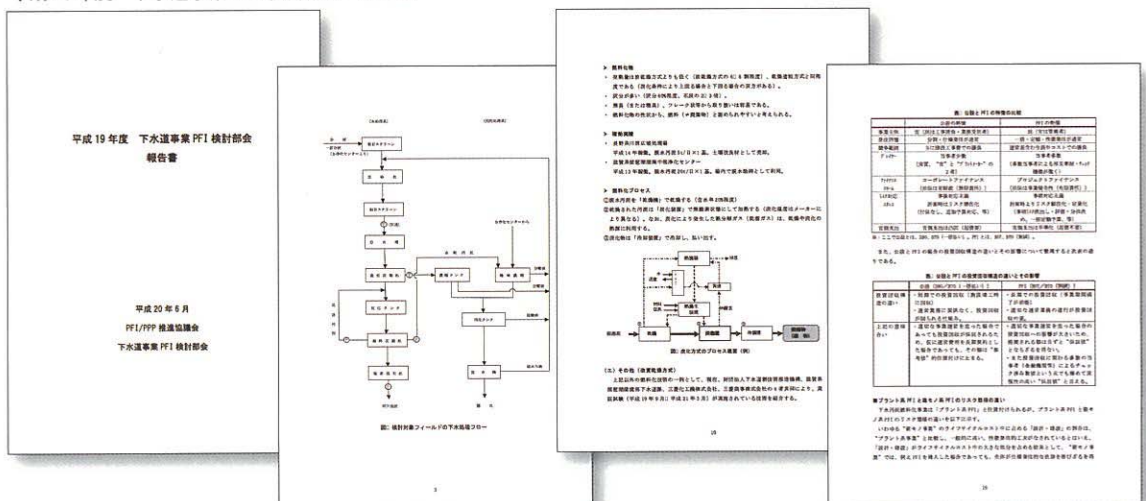
メンバー

(株)NGK水環境システムズ、(株)荏原製作所、大阪ガス(株)、(株)熊谷組、JFEエンジニアリング(株)、清水建設(株)、大成建設(株)、大日本土木(株)、(株)タケエイ、月島機械(株)、電源開発(株)、バイオ燃料(株)、戸田建設(株)、飛島建設(株)、(株)日本総合研究所、パシフィックコンサルタンツ(株)、富士電機システムズ(株)、三菱化工機(株)、岐阜県清掃事業協同組合

部会開催日程

- ① 平成19年10月10日(月)
 1. 協議会の平成19年度活動計画について
 2. 部会メンバー自己紹介
 3. 部会長の選出について
 4. 平成18年度部会の活動報告
 5. 今年度部会の検討内容の全体イメージについて
- ② 平成19年12月21日(金)
 1. 対象モデルの事業概要について
 2. 検討のスコープについて
 3. 民間活用型地球温暖化対策下水道事業制度の創設について
- ③ 平成20年 3月11日(火)
 1. 下水汚泥燃料化PFI事業の特徴
 2. PFI導入にあたっての留意ポイント
- ④ 平成20年 4月24日(木)
 1. 下水汚泥燃料化PFI事業に関する質問事項等(ディスカッション)
 2. 今後の部会のとりまとめについて

平成19年度 下水道事業PFI検討部会 報告書



水問題研究部会「水道事業者分科会」

近年水道事業における民間活力活用の必要性は高まっています。その一方で、どの部分に民間活力を導入するかについては、水道の持つ地域特性の高さから、事業体によって様々な考え方と取り組みがあります。本年度の水道事業者分科会では、こうした地域特性の高さを踏まえた民間活力活用のあり方について意見交換を行いました。成果については報告書として取り纏めを行いました。

座長

東海大学 工学部教授 茂庭竹生氏

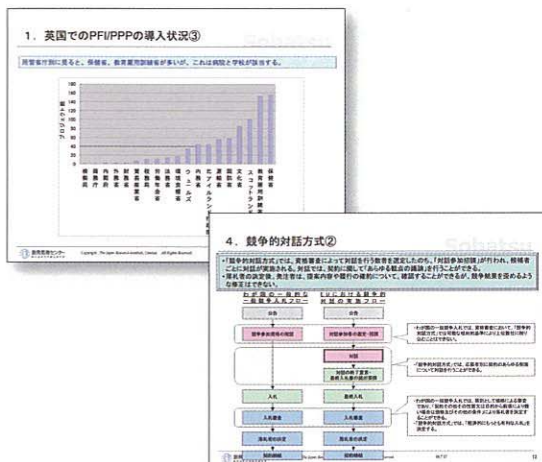
メンバー

東海大学、愛知県企業庁、大阪府 水道部、木更津市、北九州市水道局、志木市、東京都水道局、名古屋市上下水道局、電源開発(株)、(株)日本総合研究所

部会開催日程

- ① 平成19年 8月30日(木)
 1. 新年度の議論内容について
 2. ディスカッション
- ② 平成19年10月25日(木)
 1. ディスカッション 水道事業において PFIは本当に必要か
 2. 次回の議論について
- ③ 平成20年 1月16日(水)
 1. ゲスト①日本経団連による 2007年 12月 18日の提言内容の解説
 2. ゲスト②電源開発による水道事業に関するプレゼンテーション
- ④ 平成20年 3月27日(木)
 1. ゲスト日本政策投資銀行によるプレゼンテーション
 2. ディスカッション
- ⑤ 平成20年 6月 4日(水)
 1. 日本総合研究所によるプレゼンテーション
「英国 PFIの最近の状況について」
 2. 年度の纏め ディスカッション

PFI/PPP推進協議会 水道事業者分科会資料
英国の PFI/PPPについて



PFI/PPP推進協議会 水道事業分科会資料
PFI/PPPファイナンスの仕組みと参考事例



日本版 PFI/PPPセミナー

昨年に引き続き、運営型PFI/PPP事業を中心に、最新の具体的事例等についてセミナーを実施しました。原則として、講師には官民の双方からお招きし案件により分科会長等の方にコーディネーターをお願いし、問題点等の理解が深まるようにしました。また、セミナー資料等を報告書として取り纏めました。

部会長／分科会長

部会長：(株)三井物産戦略研究所 美原融氏

分科会長：PwCアドバイザリー(株) 山下公輔氏、(株)ジェイコム 清水洋一郎氏、(株)NTTデータ 日高昇治氏

部会開催日程

- ① 平成19年 8月10日(金)
 - ① PFI/PPPの最新動向について
推進協議会アドバイザー 鳥取大学 地域学部教授 光多長温氏
 - ② 実務経験者から見た英国 PFI
鹿島建設(株) 青木伸朗氏
- ② 平成19年10月26日(金)
 - ① 稲城市立中央図書館の概要について
図書館長 川廷千代子氏
 - ② 図書館 PFI事業の現況について
(株)NTTデータ 日高昇治氏
- ③ 平成19年12月11日(火)
 - ① 日本と英国の PFIの違いについて改めて考える意味
PwCアドバイザリー(株) 山下公輔氏
 - ② 脱日本版 PFIのすすめ
アビームコンサルティング(株) 熊谷弘志氏
- ④ 平成20年 1月21日(月)
 - ① フランスにおける PFI/PPPの近況について
フランス大使館経済部商務官 フレデリック・クンケル氏
同補佐官 二澤克枝氏
 - ② ヴェオリア・ウォーターの水事業への取組
ヴェオリア・ウォーター・ジャパン(株) 池田修氏
- ④ 平成20年 4月15日(火)
 - ① 国土交通省における PFI/PPPの事例について
国土交通省大臣官房営繕部 永島潮氏
 - ② R7プロジェクトにおける官民連携の取組について
新日鉄エンジニアリング(株) 建築・鉄鋼造事業部 平原章次氏
新日鉄エンジニアリング(株) 建築・鉄鋼造事業部 富山英二氏
新日鉄エンジニアリング(株) 財務部資金計画室 山下恒治氏



地方経済産業局セミナー

昨年に引き続き、各地方経済産業局との共催により、PFI/PPPセミナーを実施しました。本セミナーは経済産業省・各経済産業局を通じて各自治体、企業のニーズを調査し、ニーズに沿った内容を織り込みつつ実施いたしました。各セミナー共概ね100名程度（自治体と企業が半数ずつ）の参加者がありました。参加者からは意見交換とともに最新の各種情報を発信して欲しい旨要望が出されております。また、このセミナーの資料等を報告書として取り纏めました。

実施箇所	実施日・場所	演題
北海道経産局	H19年10月 4日(木) 北海道経済産業局 第一会議室	観光PFI/PPPの現状と北海道における観光 PFI/PPPの将来展望について ①観光PFI/PPPの現状について ②北海道の観光における PPP(Public Private Partnerships)の可能性について
東北経産局	H19年11月 7日(水) パレス宮城野 けやきの間	運営型PFI/PPPの現状と東北における PFI/PPPの将来展望について ①運営型PFI/PPPの現状について ②廃棄物処理・リサイクル事業における PFI事業の可能性について
関東経産局	H20年 3月17日(月) さいたま副都心合同庁舎 1号館共用研修室6-A	①英国・仏国における PFIの新たな取り組み ②既存産業施設と連携した廃棄物処理・リサイクル PFI/PPP事業の可能性について ③ごみ発電廃熱を利用した熱供給事業と PFIの可能性
中部経産局	H20年 3月 5日(水) 名古屋能楽堂	①下水汚泥の燃料化による PFI事業の可能性について ②工業用水施設における PFI事業の可能性について
中国経産局 (四国経産局) (近畿経産局)	H20年 1月24日(木) ホテルJALシティ広島	①基調講演「地域を変える、地域から変える公民連携」 ②刑事施設(社会復帰促進センター)における PFI/PPPの現状と今後の動向について ③海外上下水道事業の PPP成功事例と日本国内における上下水道事業の民間委託のあり方について
九州経産局	H19年11月19日(月) 合同庁舎本館5F 共用中会議室	官民連携による公共サービスの改善について ①長崎県における官民連携について ②学校給食における PFI事業の現状について
沖縄経産部	H20年 4月25日(金) 那覇第2地方合同庁舎	官民連携の最新情勢について ①公共サービス改革の現況と今後の施策について ②石炭火力発電所と連携した廃棄物、下水汚泥 PFI事業の可能性について



時々のホットな話題について突っ込んだ議論、意見交換を行いPFI/PPPを巡る様々な事柄について幅広く研究しました。また、この部会の資料等を報告書として取り纏めました。

鳥取大学 地域学部教授 光多長温氏

①平成19年 9月 7日(金) ①第一回研究会の開催について

鳥取大学 地域学部教授 光多長温氏

前我孫子市長 福嶋浩彦氏

① 英国における官民連携の思想と制度について

鹿島建設(株) 青木伸朗氏

(株)エブリプラン 河原八郎氏

佐賀県における協働化テストについて

佐賀県最高情報統括官 川島宏一氏

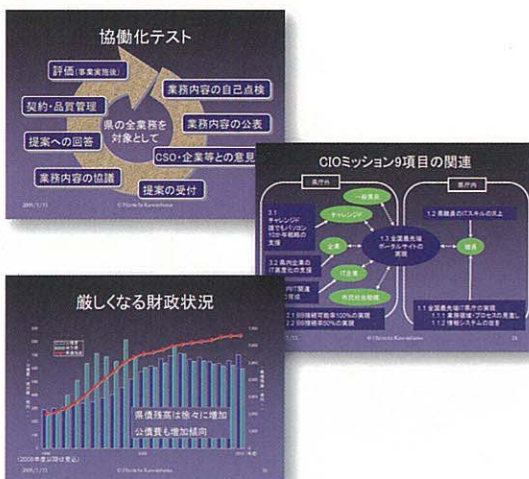
大阪版市場化テストの実施

大阪府行政改革課 居軒正史氏

金融機関から見たイギリスのPFIについて

みずほコーポレート銀行 渡辺秀雄氏

「協働化テスト」からの教訓
～佐賀県の公民連携によるイノベーション～



PFI/PPPに関する海外調査

日本における健全なPFI/PPPの推進に資することを目的として、会員企業からメンバーを募り、英仏の政府機関/企業との意見交換を行いうとともに、プロジェクトサイトの調査等を行いました。この結果につきましては、経済産業局セミナーにて発表するとともにPFI/PPP推進協議会PPP海外調査報告書として取り纏めました。(団長以下9名)。

団長

鳥取大学 地域学部教授 光多長温氏

月 日	都 市 名	摘 要
2008年 2月 5日(火)	東京(成田) 発 ニューキャッスル 着	空路、ロンドン乗り継ぎ、ニューキャッスルへ
2月 6日(水)	ニューキャッスル ニューキャッスル 発 ロンドン(LHR) 着	●09:30- New Castle City Council ●10:00-12:00 Kenton School(現場視察) ●13:00-15:30 Meeting with Paul Woods City Treasurer、 ●15:30-17:00 Tour of Arts Projects 再開発プロジェクト視察
2月 7日(木)	ロンドン	●10:00-13:00 健康省(NHS/LIFT) The Waldron Center (LIFT建設プロジェクト現場)
2月 8日(金)	ロンドン	●09:30-12:00 John Laing Social Infrastructure ●14:00-16:00 Partnership UK ●16:30-17:30 Mizuho Banking London
2月 9日(土)	ロンドン 発 パリ(北駅) 着	英仏海峡横断列車にて、パリへ
2月10日(日)	パリ	
2月11日(月)	パリ	●10:00 パブリック2000(コンサル) ●14:30 カーンズ・ヴァン病院(この病院は眼科盲人専門病院)
2月12日(火)	パリ	●09:30-11:00 Dexia Credit Local 本店 ●12:00-14:00 オードセーヌ県での企業との昼食会調達公共市場 担当官とのミーティング ●15:00-18:00 国立高等体育学院(INSEP)視察
2月13日(水)	パリ(CDG) 発	●09:00-11:00 ヴェオリア・ウォーター ●11:30-14:00 Eiffage(エファージュ)
2月14日(木)	東京(成田) 着	



平成20年度活動計画

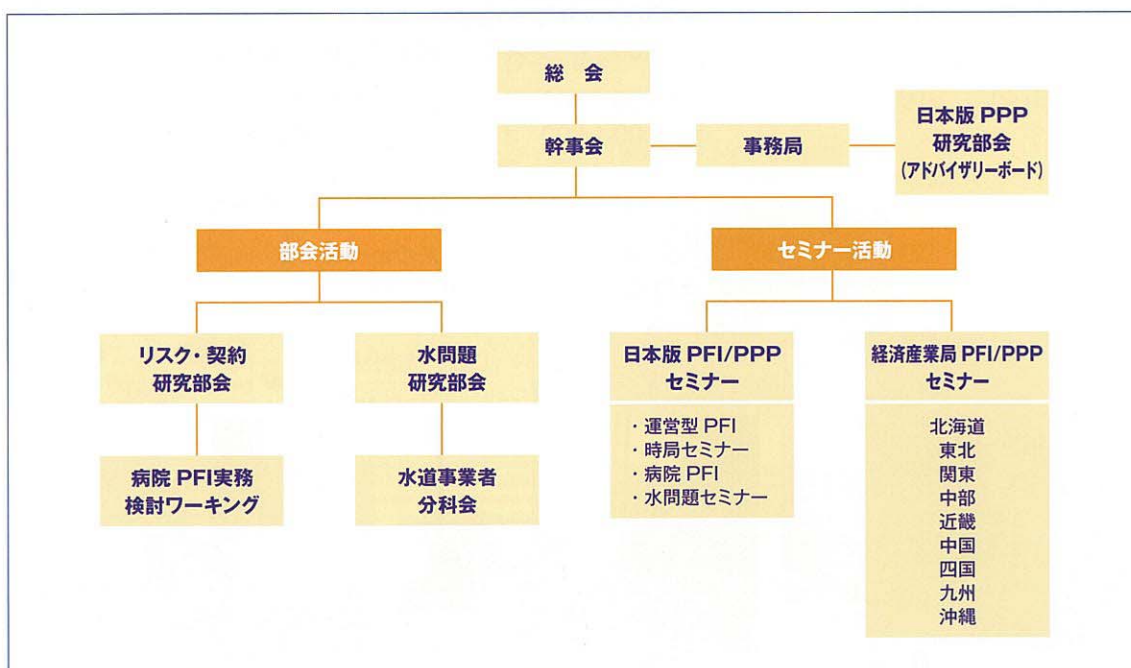
組織概要

- ① **メンバー**：自治体・公益団体78団体、民間会社34社(内賛助会員2)
(平成20年7月11日現在)
- ② **会長会社**：電源開発(株)
- ③ **副会長会社**：JFEエンジニアリング(株)、清水建設(株)
- ④ **監査会社**：(株)IHI、日本政策投資銀行
- ⑤ **幹事会社**：(株)IHI、(株)NTTデータ、(株)荏原製作所、(株)熊谷組、JFEエンジニアリング(株)、
(株)ジェイコム、清水建設(株)、電源開発(株)、(株)東芝、日本政策投資銀行、
(株)日本総合研究所、PwCアドバイザリー(株)、ヴェオリア・ウォーター・ジャパン(株)
- ⑥ **アドバイザー**：杉田定大(経済産業省 大臣官房審議官(貿易経済協力担当))
光多長温(鳥取大学 地域学部教授)
美原融(株)三井物産戦略研究所 プロジェクト・エンジニアリング室長)
山下公輔(PwCアドバイザリー(株) シニアアドバイザー)
- ⑦ **事務局**：(財)エンジニアリング振興協会

平成19年度の組織概要

- ① **メンバー**：自治体・公益団体82団体、民間会社38社(内賛助会員3)
- ② **会長会社**：電源開発(株)
- ③ **副会長会社**：(株)荏原製作所、JFEエンジニアリング(株)、清水建設(株)
- ④ **幹事会社**：(株)IHI、(株)NTTデータ、(株)荏原製作所、(株)熊谷組、(株)小松製作所、JFEエンジニアリング(株)、(株)ジェイコム、
清水建設(株)、電源開発(株)、(株)東芝、日本政策投資銀行、(株)日本総合研究所、PwCアドバイザリー(株)
- ⑤ **監査会社**：(株)IHI、(株)小松製作所
- ⑥ **アドバイザー**：杉田定大(経済産業省 中国経済産業局長)
光多長温(鳥取大学 地域学部教授)
美原融(株)三井物産戦略研究所 プロジェクト・エンジニアリング室長)
山下公輔(PwCアドバイザリー(株) シニアアドバイザー)
- ⑦ **事務局**：(財)エンジニアリング振興協会

活動推進体制



主な活動内容

1. 部会活動

部会活動による意見交換・現地視察等を通じて、PFI/PPPを巡る諸課題について理解を深めることとします。また、健全なPFI/PPPの推進を図るため、内閣府等に対しPFI/PPP推進協議会としての意見書を提出する等の活動を行います。

(1) リスク・契約研究部会

① 本部会

当部会では各種PFI事業の抱えるリスク・契約上の課題について、継続して検討、研究を行っていますが、昨年に引き続き、事業者選定方式及び運営中事業の調査、分析を通じたリスク分担、契約の見直しのあり方等についての議論を深化させます。また、PFI/PPP推進の阻害要因となるもの等について研究を行い、その成果について意見書・報告書等として取り纏めを行うこととします。また、従来より行ってきた事例調査について今後は検索ソフトを活用することにより検索・分類等を用意に行えるようにし、データ使用の利便性を図ることとします。

② 病院PFI実務検討ワーキング

昨年に引き続き、病院PFI事業を検討対象とした実務検討ワーキングを設置します。メンバーは原則として実際の病院PFIに関するアドバイザーや病院PFI実務者とし、病院PFIの抱える問題点の整理、今後の方向性等について議論を深め報告書として取り纏めることとします。

(2) 水問題研究部会「水道事業者分科会」

フランスで長い歴史を持つ「アフェルマージュ契約」については、フランス市町村長会が2001年6月に「契約書のガイド」として、事実上の標準契約書をまとめています。

本年度の水道事業者分科会では、この「契約書のガイド」を分析し、これまで培った知見を基に、日本の水道事業においてこの契約書が民間委託の雛形として導入できるかどうか、イギリスやアメリカの契約書も参考にしながら討論します。また、日本の水道分野における実現可能なPPPスキームを検討します。

2. セミナー活動

セミナー型式による事例研究により、具体的な案件に関する知見を深めるとともに、積極的な情報発信を行います。

(1) 日本版PFI/PPPセミナー

運営型PFI/PPP事業を中心に、現地調査も含め具体的事例の紹介を中心としたセミナーを実施します。時局、病院、水問題等についてもこの中で実施します。

原則として、講師には官民の双方からお招きし、理解が深まるようにします。また、都度、取り上げた分野にふさわしい方をコーディネータに迎え、平易に解説していただきます。

(2) 経済産業局セミナー

経済産業省、各経済産業局との共催により、それぞれの地域のニーズに応じたPFI/PPPセミナーを開催します。例年アンケート結果から見ても情報発信を求めるリクエストが多いことからニーズに応じた情報発信を積極的に行うこととします。

講師は当協会のアドバイザーや会員企業の方をお願いします。

3. 政策検討活動

日本版PPP研究部会

当部会は、平成18年度まで経済産業省内で行っていた有識者・専門家による研究会を、当協議会に場を移してアドバイザリーボードとして実施しているものです。

政策決定に影響する事項について幅広く調査研究を行うとともに、各部会、セミナーに対するアドバイスをお願いします。

委員は経産省、内閣府、財務省、自治体等の専門の方々を中心になりますが、当協議会会員にも参加していただき積極的に発言していただきます。

4. 成果報告活動

各年度の活動成果を一般にお知らせする成果報告会を年1回実施します。

平成20年度 PFI／PPP推進協議会 参加団体

2008年7月11日現在

参加団体リスト／公益団体・自治体等(78団体)

北海道	古河市	府中市	甲府市	北九州市
札幌市	埼玉県 (環境生活部)	神奈川県	愛知県	唐津市
旭川市	さいたま市	小田原市	名古屋市	長崎県
室蘭市 (企画財政部) (西いぶり廃棄物)	狭山市	川崎市	長岡京市	熊本県 (環境生活部)
稚内市	千葉県 (環境生活部) (商工労働部)	平塚市	吹田市	川内市
青森県	我孫子市	藤沢市	箕面市	川辺町
岩手県	柏市	糸魚川市	宝塚市	宜野湾市
岩手町	木更津市	上越市	三田市	東埼玉資源 環境組合
一関市	流山市	三条市	大和郡山市	砺波広域圏 事務組合
釜石市	四街道市	石川県	和歌山市	岐阜県 清掃事業 協同組合
宮城県	松戸市	長野県	広島県	(社)北海道総合 研究調査会
大館市	東京都	千曲市	広島市	山形広域 環境事務組合
福島県	稲城市	岐阜県	呉市	
須賀川市	三鷹市	美濃市	山口県	
相馬市	調布市	静岡県	下関市	
茨城県		掛川市	今治市	
		浜松市	阿南市	

参加団体リスト／民間会社(34社、内賛助会員2社)

株式会社IHI	株式会社タクマ	日本政策投資銀行
株式会社NTTデータ	月島機械(株)	日本電気株式会社
株式会社荏原製作所	電源開発株式会社	パシフィックコンサルタンツ株式会社
大阪ガス株式会社	東京電力株式会社	PwCアドバイザリー株式会社
共立インシュアランス・ブローカーズ株式会社	株式会社東京リーガルマインド	ヴェオリア・ウォーター・ジャパン株式会社
株式会社熊谷組	株式会社東芝	ヒロセ株式会社
五洋建設株式会社	東洋エンジニアリング株式会社	三菱化工機株式会社
清水建設株式会社	東洋建設株式会社	株式会社明電舎
新生ビルテクノ株式会社	戸田建設株式会社	
株式会社ジェイコム	メタウォーター株式会社	〈賛助会員〉
ジョンソンコントロールズ株式会社	JFEエンジニアリング株式会社	特定非営利活動法人日本PFI協会
大日本土木株式会社	株式会社日本総合研究所	西日本高速道路エンジニアリング中国(株)



PFI/PPP推進協議会事務局

〒105-0003 東京都港区西新橋1-4-6 CYDビル (財)エンジニアリング振興協会内

Tel:03-3502-4444 Fax:03-3502-4964 E-mail:pfi-adm@enaa.or.jp ホームページ:http://enaa.or.jp/PFI/